

壁の種類による設置方法一覧

壁種類	設置方法	備考
コンクリート壁	6.5~7mm 径の電気ドリルで深さ 40mm ほどの穴を開け、アンカーをアンカーを打ち込み、商品と壁に合わせねじを締めます。	付属金具で取り付け可能。
石膏ボード壁	<p>● 木造壁下地工法 壁裏にある柱・間柱に直接木ネジ固定することで壁付けが可能です。壁の下地が石膏ボードだけの場合は、強度をよくご確認の上、専用アンカーを打ち込んで固定する必要があります。 ※石膏ボードアンカーは別途ご用意ください。</p> <p>● 軽鉄壁下地工法 軽量鉄骨下地に軽天ビスで固定する必要があります。 ※軽天ビスは別途ご用意ください。</p> <p>※壁裏にある柱・間柱の間隔が 60cm 以上場合、壁付け不可と判断しています。</p>	※石膏ボードもある程度の厚みがあるので、下地にしっかりと喰いつかせるよう 38cm 以上の木ネジの使用を推奨しております。
木壁	<p>●無垢材、合板 厚さが 9mm 以上の場合は、直接木ネジ固定することで壁付けが可能です。厚さが 9mm 以下の場合は基本的に壁付け不可と判断しています。ただ、状況により壁付け可能な場合もあります。(下地補強など)</p> <p>●木質ボード 基本的に壁付け不可と判断しています。</p> <p>※壁裏にある柱・間柱の間隔が 60cm 以上場合、壁付け不可と判断しています。</p>	
<p>※ご自身での判断に不安がある場合、工務店など専門業者にご確認またはお問い合わせください。</p>		
<p>商品に付属の壁付け用ねじの仕様： 木ねじ：M4x30mm コンクリート壁用アンカー：Ø6.5x27mm</p>		